

コロナ禍の今だからこそ  
じっくり考えよう!!

オンライン講演会  
医療と福祉を考える長崎懇談会主催

参加  
無料

# 地域生活を支える 医療のあり方

講師

栗原 正紀 先生

一般社団法人是真会  
長崎リハビリテーション病院理事長



とき

2021年2月16日(火)  
19:00~20:30

開催  
方法

Zoomウェビナー

事前登録が必要です

## ●講師からのメッセージ●

2025年の超々高齢社会を目前に国は「地域医療構想の実現」と「地域包括ケアシステムの構築」を重要な命題としています。これらは臓器別専門治療に専念してきた従来の医療から“生活を視野”に入れた医療へパラダイムシフトを求めるものです。今回、みなさんと共に長崎の地域医療のあるべき姿を模索したいと考えています。

## ●プロフィール●

昭和27年生、昭和53年長崎大学医学部卒業後、同大学医学部附属病院脳神経外科学教室に入局。平成2年長崎大学脳神経外科講師、その後、長崎市内の老舗の救急病院である十善会病院の脳神経外科部長として赴任。平成11年同病院副院長を歴任。この間、長崎実地救急医療連絡会をたちあげ救急医療システムの構築を、また長崎斜面研究会の初代代表として地域リハビリテーション、まちづくりなどに参画し、平成13年から近森リハビリテーション病院院長として5年間勤務、平成18年6月末院長職を辞し、社団法人是真会理事長就任。平成20年2月長崎リハビリテーション病院(143床、3つの回復期リハビリテーション病棟を有す)を開設(同院長)。現在に至る。

## 役職

- 大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会(J R A T)代表
- 日本リハビリテーション病院・施設協会名誉会長
- NPO地域の包括的医療を考える研究会副理事長
- 長崎回復期リハビリテーション連絡協議会代表世話人
- 長崎県脳卒中検討委員会委員
- 長崎県地域包括ケア推進協議会委員
- 長崎市地域包括ケア推進協議会委員

## 著書

「救急車とリハビリテーション③地域包括ケアとリハビリテーション」(へるす出版2019)など

申込期間 1月6日(水)~2月10日(水)

申込方法 申込みフォーム



※長崎県保険  
医協会HP内  
にあります

または、

[ndda@doc-net.or.jp](mailto:ndda@doc-net.or.jp)

上記アドレスに、氏名・職業・電話番号・メールアドレスを必ず記載してお送りください。

- 申込みいただいた方には、2月12日(水)までにURL、ID、パスワードをEメールでお送りします。
- 当日は18時45分に開場しますので、指定のURLからアクセスしてください。

お問い合わせ先

医療と福祉を考える長崎懇談会

〒850-0056 長崎市恵美須町2-3 フコク生命ビル2階(長崎県保険医協会内)

TEL 095-825-3829 / FAX 095-825-3893

URL <http://www2.nim.co.jp/iryoutofukushi/index.html>

いふくこん

